

【公開日】 2026 年 2 月 6 日

## 「情報公開文書」

受付番号：2025-4-182

課題名：山形県コホート研究（Yamagata Study）における網羅的 SNPs 解析

研究責任者：東北大学 東北メディカル・メガバンク機構・教授・田宮 元

### 1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画の地域住民コホート調査、および三世代コホート調査に参加された方

### 2. 研究目的・方法

#### 【研究期間】

2021 年 3 月（倫理委員会承認後）～2027 年 3 月

#### 【研究目的】

山形大学で実施している山形県コホート研究は、40 歳から 74 歳までの山形県民、男女合計 2 万人を対象としています。本研究課題では、山形県コホート研究の参加者から得られたゲノム DNA 検体を用いて、ジャポニカアレイ解析を行い、網羅的な SNPs データを収集します。この研究により、一人ひとりの体質があらかじめ分かるようになれば、個人に合わせた治療を受けることが出来るようになります。

#### 【研究方法】

山形大学で実施している山形県コホート研究の参加者から得られた DNA 検体を用いて遺伝子多型情報を取得し、臨床データと合わせて、環境要因と遺伝的要因の関連を調べます。これらの DNA 検体から遺伝子多型情報を取得する際に、東北メディカル・メガバンク計画のコホート調査参加者の全ゲノム解析情報をもとに作られた全ゲノムリファレンスパネルの情報を利用します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：全ゲノム解析によるゲノム情報

### 4. 外部への試料・情報の提供

本研究課題は山形大学と共同で実施されるため、ToMMo の研究者に加えて山形大学の研究者が、利用承認を得て ToMMo スーパーコンピュータ内で、研究方法に記載の情

報を用いた解析を行う場合があります。ただし、東北メディカル・メガバンク計画のコホート調査参加者の全ゲノム解析情報そのものを山形大学に提供することはありません。

## 5. 関係研究組織

国立大学法人 東北大学	田宮 元
国立大学法人 山形大学	上野 義之

## 6. お問い合わせ先

今回は、新たに個々人のゲノム解析を行うわけではなく、すでに作成済みの全ゲノムリファレンスパネルを使用し、解析を実施させていただきますので、本研究に限って個別の試料・情報の提供を拒否すること（オプトアウト）はできかねます。ご協力いただき、どうもありがとうございました。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口  
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

## ◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

## ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

以下、過去に掲載を行っていた文書

# 「情報公開文書」

受付番号：2023-4-051

課題名：山形県コホート研究（Yamagata Study）における網羅的 SNPs 解析

研究責任者：東北大学 東北メディカル・メガバンク機構・教授・田宮 元

## 1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画の地域住民コホート調査、および三世代コホート調査に参加された方

## 2. 研究目的・方法

### 【研究期間】

2021 年 3 月（倫理委員会承認後）～2026 年 3 月

### 【研究目的】

山形大学で実施している山形県コホート研究は、40 歳から 74 歳までの山形県民、男女合計 2 万人を対象としています。本研究課題では、山形県コホート研究の参加者から得られたゲノム DNA 検体を用いて、ジャポニカアレイ解析を行い、網羅的な SNPs データを収集します。この研究により、一人ひとりの体質があらかじめ分かるようになれば、個人に合わせた治療を受けることが出来るようになります。

### 【研究方法】

山形大学で実施している山形県コホート研究の参加者から得られた DNA 検体を用いて遺伝子多型情報を取得し、同じく山形大学から提供された検体の基本情報（性、生年、年齢）および臨床データと合わせて、環境要因と遺伝的要因の関連を調べます。これらの DNA 検体から遺伝子多型情報を取得する際に、東北メディカル・メガバンク計画のコホート調査参加者の全ゲノム解析情報をもとに作られた全ゲノムリファレンスパネルの情報を利用します。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：全ゲノム解析によるゲノム情報

## 4. 外部への試料・情報の提供

本研究課題は山形大学と共同で実施されるため、ToMMo の研究者に加えて山形大学の研究者が、利用承認を得て ToMMo スーパーコンピュータ内で、研究方法に記載の情

報を用いた解析を行う場合があります。ただし、東北メディカル・メガバンク計画のコホート調査参加者の全ゲノム解析情報そのものを山形大学に提供することはありません。

## 5. 関係研究組織

国立大学法人 東北大学	田宮 元
国立大学法人 山形大学	上野 義之

## 6. お問い合わせ先

今回は、新たに個々人のゲノム解析を行うわけではなく、すでに作成済みの全ゲノムリファレンスパネルを使用し、解析を実施させていただきますので、本研究に限って個別の試料・情報の提供を拒否すること（オプトアウト）はできかねます。ご協力いただき、どうもありがとうございました。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口  
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

## ◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

## ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

## 「情報公開文書」

受付番号：2021-4-145

課題名：山形県コホート研究（Yamagata Study）における網羅的 SNPs 解析

研究責任者：東北大学 東北メディカル・メガバンク機構・教授・田宮 元

### 1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画の地域住民コホート調査、および三世代コホート調査に参加された方

### 2. 研究目的・方法

#### 【研究期間】

2021 年 3 月（倫理委員会承認後）～2026 年 3 月

#### 【研究目的】

山形大学で実施している山形県コホート研究は、40 歳から 74 歳までの山形県民、男女合計 2 万人を対象としています。本研究課題では、山形県コホート研究の参加者から得られたゲノム DNA 検体を用いて、ジャポニカアレイ解析を行い、網羅的な SNPs データを収集します。この研究により、一人ひとりの体質があらかじめ分かるようになれば、個人に合わせた治療を受けることが出来るようになります。

#### 【研究方法】

山形大学で実施している山形県コホート研究の参加者から得られた DNA 検体を用いて遺伝子多型情報を取得し、環境要因と遺伝的要因の関連を調べます。これらの DNA 検体から遺伝子多型情報を取得する際に、東北メディカル・メガバンク計画のコホート調査参加者の全ゲノム解析情報をもとに作られた全ゲノムリファレンスパネルの情報を利用します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：全ゲノム解析によるゲノム情報

### 4. 外部への試料・情報の提供

本研究課題は山形大学と共同で実施されるため、ToMMo の研究者に加えて山形大学の研究者が、利用承認を得て ToMMo スーパーコンピュータ内で、研究方法に記載の情



報を用いた解析を行う場合があります。ただし、東北メディカル・メガバンク計画のコホート調査参加者の全ゲノム解析情報そのものを山形大学に提供することはありません。

## 5. 関係研究組織

国立大学法人 東北大学	田宮 元
国立大学法人 山形大学	上野 義之

## 6. お問い合わせ先

今回は、新たに個々人のゲノム解析を行うわけではなく、すでに作成済みの全ゲノムリファレンスパネルを使用し、解析を実施させていただきますので、本研究に限って個別の試料・情報の提供を拒否すること（オプトアウト）はできかねます。ご協力いただき、どうもありがとうございました。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口  
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

## ◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

## ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

## 「情報公開文書」

受付番号：2020-4-190

課題名：山形県コホート研究（Yamagata Study）における網羅的 SNPs 解析

研究責任者：東北大学 東北メディカル・メガバンク機構・教授・田宮 元

### 1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画の地域住民コホート調査、および三世代コホート調査に参加された方

### 2. 研究目的・方法

#### 【研究期間】

2021 年 3 月（倫理委員会承認後）～2026 年 3 月

#### 【研究目的】

山形大学で実施している山形県コホート研究は、40 歳から 74 歳までの山形県民、男女合計 2 万人を対象としています。本研究課題では、山形県コホート研究の参加者から得られたゲノム DNA 検体を用いて、ジャポニカアレイ解析を行い、網羅的な SNPs データを収集します。この研究により、一人ひとりの体質があらかじめ分かるようになれば、個人に合わせた治療を受けることが出来るようになります。

#### 【研究方法】

山形大学で実施している山形県コホート研究の参加者から得られた DNA 検体を用いて遺伝子多型情報を取得し、環境要因と遺伝的要因の関連を調べます。これらの DNA 検体から遺伝子多型情報を取得する際に、東北メディカル・メガバンク計画のコホート調査参加者の全ゲノム解析情報をもとに作られた全ゲノムリファレンスパネルの情報を利用します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：全ゲノム解析によるゲノム情報

### 4. 外部への試料・情報の提供

本研究課題は山形大学と共同で実施されるため、ToMMo の研究者に加えて山形大学の研究者が、利用承認を得て ToMMo スーパーコンピュータ内で、研究方法に記載の情

報を用いた解析を行う場合があります。ただし、東北メディカル・メガバンク計画のコホート調査参加者の全ゲノム解析情報そのものを山形大学に提供することはありません。

## 5. 関係研究組織

国立大学法人 東北大学	田宮 元
国立大学法人 山形大学	上野 義之

## 6. お問い合わせ先

今回は、新たに個々人のゲノム解析を行うわけではなく、すでに作成済みの全ゲノムリファレンスパネルを使用し、解析を実施させていただきますので、本研究に限って個別の試料・情報の提供を拒否すること（オプトアウト）はできかねます。ご協力いただき、どうもありがとうございました。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

## ◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

## ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合